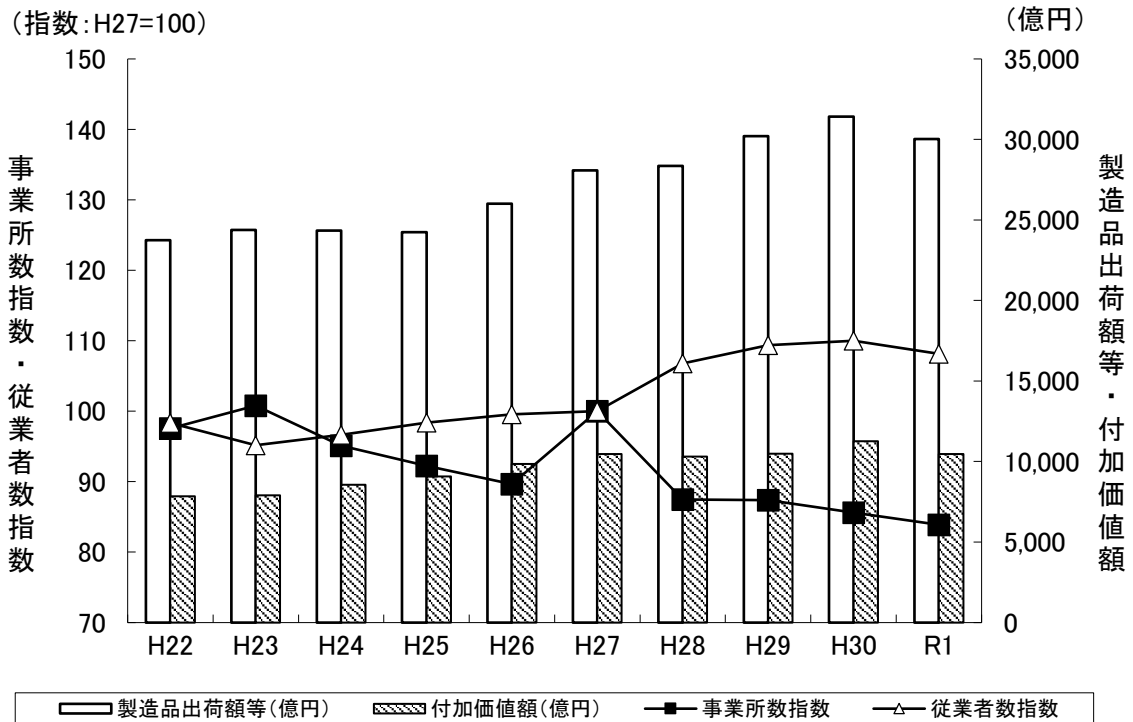


1. 概況（従業者4人以上の事業所）

令和2年6月1日現在			
事業所数	2,743事業所	（前年比▲2.0%	4年連続の減少）
従業者数	103,260人	（前年比▲1.7%	8年ぶりの減少）
令和元年			
製造品出荷額等	3兆33億円	（前年比▲4.4%	6年ぶりの減少）
付加価値額	1兆470億円	（前年比▲7.1%	3年ぶりの減少）

事業所数指数・従業者数指数・製造品出荷額等・付加価値額の10年間の推移



注1: H23及びH27は経済センサス-活動調査において実施した。工業統計調査と経済センサス-活動調査は母集団となる名簿情報がそれぞれ異なることから、比較に際しては留意されたい。

注2: 事業所指数及び従業者指数は、H22及びH24～26は同年12月31日現在、H23は翌年2月1日現在、H27～R1は翌年6月1日現在である。

2. 事業所数

事業所数は4年連続の減少

令和2年6月1日現在の事業所数は2,743事業所で、前年に比べ56事業所（前年比▲2.0%）の減となり、4年連続の減少となった。

産業部門別構成比をみると、「機械」（構成比42.4%）、「繊維」（同15.9%）、「食料品」（同14.7%）と、この3産業で73.1%を占めている。

なお、これら3産業について前年比をみると、「機械」が▲0.8%、「繊維」が▲4.4%、「食料品」が▲0.5%の減少となった。

3. 従業者数

従業者数は8年ぶりの減少

令和2年6月1日現在の従業者数は103,260人で、前年に比べ1,779人（前年比▲1.7%）の減となり、8年ぶりの減少となった。

産業部門別構成比をみると、「機械」（構成比58.3%）、「食料品」（同12.8%）、「繊維」（同9.9%）と、この3産業で80.9%を占めている。

なお、これら3産業について前年比をみると、「機械」が▲3.8%、「繊維」が▲1.1%の減少、「食料品」が4.4%の増加となった。

表1 産業部門別 事業所数・従業者数

	事業所数				従業者数(人)			
	令和元年	令和2年	構成比(%)	前年比(%)	令和元年	令和2年	構成比(%)	前年比(%)
合計	2,799	2,743	100.0	▲ 2.0	105,039	103,260	100.0	▲ 1.7
繊維	457	437	15.9	▲ 4.4	10,289	10,179	9.9	▲ 1.1
機械	1,173	1,164	42.4	▲ 0.8	62,608	60,223	58.3	▲ 3.8
食料品	405	403	14.7	▲ 0.5	12,616	13,173	12.8	4.4
窯業・土石	158	155	5.7	▲ 1.9	3,058	2,884	2.8	▲ 5.7
木材・木製品	64	61	2.2	▲ 4.7	1,083	1,022	1.0	▲ 5.6
その他	542	523	19.1	▲ 3.5	15,385	15,779	15.3	2.6

〔参考〕

表2 全国及び北陸3県の事業所数・従業者数

	事業所数				従業者数(人)			
	令和元年	令和2年	構成比(%)	前年比(%)	令和元年	令和2年	構成比(%)	前年比(%)
全国	185,116	181,299	100.0	▲ 2.1	7,778,124	7,697,536	100.0	▲ 1.0
石川	2,799	2,743	1.5	▲ 2.0	105,039	103,260	1.3	▲ 1.7
富山	2,718	2,626	1.4	▲ 3.4	127,378	125,934	1.6	▲ 1.1
福井	2,091	2,027	1.1	▲ 3.1	74,437	72,790	0.9	▲ 2.2

4. 製造品出荷額等

製造品出荷額等は6年ぶりの減少

令和元年中の製造品出荷額等は3兆33億円で、前年に比べ1,376億円（前年比▲4.4%）の減となり、6年ぶりの減少となった。

産業部門別構成比をみると、「機械」（構成比69.1%）、「食料品」（同6.7%）、「繊維」（同6.4%）と、この3産業で82.1%を占めている。

なお、これらの産業について前年比をみると、「機械」が▲5.8%、「繊維」が▲1.9%の減少、「食料品」が3.6%の増加となった。

5. 付加価値額

付加価値額は3年ぶりの減少

令和元年中の付加価値額は1兆470億円で、前年に比べ794億円（前年比▲7.1%）の減となり、3年ぶりの減少となった。

産業部門別構成比をみると、「機械」（構成比60.4%）、「食料品」（同7.6%）、「繊維」（同7.0%）と、この3産業で75.0%を占めている。

なお、これらの産業について前年比をみると、「機械」が▲10.7%、「繊維」が▲4.5%の減少、「食料品」が6.2%の増加となった。

表3 産業部門別 製造品出荷額等・付加価値額

	製造品出荷額等(億円)				付加価値額(億円)			
	平成30年	令和元年	構成比(%)	前年比(%)	平成30年	令和元年	構成比(%)	前年比(%)
合計	31,409	30,033	100.0	▲4.4	11,264	10,470	100.0	▲7.1
繊維	1,967	1,929	6.4	▲1.9	771	736	7.0	▲4.5
機械	22,010	20,740	69.1	▲5.8	7,082	6,323	60.4	▲10.7
食料品	1,933	2,003	6.7	3.6	748	795	7.6	6.2
窯業・土石	813	737	2.5	▲9.4	430	377	3.6	▲12.3
木材・木製品	269	246	0.8	▲8.5	68	86	0.8	25.9
その他	4,417	4,378	14.6	▲0.9	2,164	2,152	20.6	▲0.6

〔参考〕 表4 全国及び北陸3県の製造品出荷額等・付加価値額

	製造品出荷額等(億円)				付加価値額(億円)			
	平成30年	令和元年	構成比(%)	前年比(%)	平成30年	令和元年	構成比(%)	前年比(%)
全国	3,318,094	3,221,260	100.0	▲2.9	1,043,007	1,000,650	100.0	▲4.1
石川	31,409	30,033	0.9	▲4.4	11,264	10,470	1.0	▲7.1
富山	40,320	38,987	1.2	▲3.3	14,536	14,049	1.4	▲3.4
福井	22,494	22,569	0.7	0.3	7,892	8,053	0.8	2.0